

全国各地から 1,041 人が参加!!

# 第4回 もとみやロードレース 大会を開催



(上)手をつなぎ、親子の部スタート!  
(下)とろろラーメンには長い列ができました。



◀今回導入されたICタグ。集計が早まりました。

第4回もとみやロードレース大会は、6月27日に楽天イーグルスグリーンパーク本宮をスタート・ゴールとする特設コースで開催されました。

大会には北は北海道、南は熊本県まで県内外から1,041人が参加し、梅雨の厚い雨雲を吹き飛ばす勢いで、初夏のもとみや路を駆け抜けました。

招待選手として、本宮市出身の橋本康子選手、楽天イー

グルス・ベースボールスクールの今関 勝ジュニアヘッドコーチと山下勝充ジュニアコーチも参加して大会を盛り上げました。

いわき市から参加したランナーは「初めて参加しました。いい大会です。給水所もいっぱいあって、走りやすいコース設定ですね」と話していました。

レース終了後には名物とろろラーメンが参加者に振る舞われました。

## 橋本 康子選手

今回3回目の参加です。私も気持ちよく走ることができました。子どもたちもあきらめないで最後まで走ってくれ、元気をもらって帰ります。



## 今関 勝コーチ

すばらしい大会です。何事も一所懸命頑張ることが大切ですね。



## 山下 勝充コーチ

こんなに大きな大会だとは思っていなかった。子どもたちが最後まであきらめずに完走できてよかった。



## ロードレース大会結果

～各部門の第1位と3位以内入賞の市内の方をご紹介します～ (敬称略)

### ◆10キロメートル

- 第1部 男子 18歳以上 39歳以下
  - 1位 山形 武士 (西郷村)
- 第2部 男子 40歳代
  - 1位 八巻 祐二 (伊達市)
- 第3部 男子 50歳以上
  - 1位 遠藤 良則 (宮城県)
- 第4部 女子 18歳以上 39歳以下
  - 1位 小野 千津 (宮城県)
- 第5部 女子 40歳以上
  - 1位 児玉 由美 (岩手県)

### ◆5キロメートル

- 第6部 男子 40歳代
  - 1位 加藤 一郎 (愛知県)
- 第7部 男子 50歳代
  - 1位 池田 博 (茨城県)
- 第8部 男子 60歳以上
  - 1位 清水 栄一 (東京都)
- 第9部 女子 18歳以上 39歳以下
  - 1位 玉手 美里 (福島市)
  - 3位 鈴木垂希子 (本宮市)
- 第10部 女子 40歳以上
  - 1位 池田美加子 (須賀川市)

### 第11部 中学生男子

- 1位 石幡 亮 (桑折町)
- 3位 高橋 和也 (本宮駅伝チーム)

### ◆3キロメートル

- 第12部 女子 50歳以上
  - 1位 佐々木美恵子 (郡山市)
  - 3位 佐藤美弥子 (本宮市)
- 第13部 中学生女子
  - 1位 後藤ゆき菜 (大玉村)
  - 2位 熊谷 美緒 (白沢中)

### ◆2キロメートル

- 第14部 小学6年生男子
  - 1位 熊谷 真吾 (宮城県)
- 第15部 小学6年生女子
  - 1位 岩井 海音 (三春町)
  - 3位 浜崎 成美 (本宮小)
- 第16部 小学5年生男子
  - 1位 近野純一朗 (千葉県)
- 第17部 小学5年生女子
  - 1位 福元 唯美 (茨城県)
  - 2位 後藤 里紗 (本宮ハンドスポ少)
- 第18部 小学4年生男子

- 1位 真壁 英路 (宮城県)
- 第19部 小学4年生女子
  - 1位 関 みなみ (郡山市)
  - 2位 渡邊 花音 (本宮まゆみ小)
- 第20部 小学3年生男子
  - 1位 廣野 諒 (福島市)
- 第21部 小学3年生女子
  - 1位 安斎 夏実 (本宮小)
- 第22部 小学2年生男子
  - 1位 矢作 宙 (本宮ハンドスポ少)
  - 3位 川名 伸児 (本宮ハンドスポ少)
- 第23部 小学2年生女子
  - 1位 渡辺 愛莉 (田村市)

### ◆1キロメートル

- 第24部 父と子 (小学1年生以下)
  - 1位 篠原 貴宏・悠 (檜葉町)
  - 3位 青木 秀正・秀真 (本宮まゆみ小)
- 第25部 母と子 (小学1年生以下)
  - 1位 遠藤奈緒子・裕司 (本宮まゆみ小)

※全完走者の記録は本宮市の公式サイトに掲載しています。

# 伊藤久男生誕100年を祝い 記念式典・アトラクションが開催される

「お帰りなさい久男さん」

## 【記念式典】

伊藤久男生誕100年記念事業実行委員会（佐藤剛会長）主催の伊藤久男生誕100年記念式典は7月4日にサンライズもとみやで開催されました。

式典では福島東稜高校講師の齋藤秀隆さんが映像や音楽で伊藤久男氏を振り返り講演しました。また、福島市出身の作曲家古関裕而氏が伊藤久男氏へプレゼントした「あぶくま川」を福島ハミングコールが披露しました。



## 【アトラクション】

カラオケ決勝大会は予選会を勝ち抜いた17名が出場。伊藤久男歌謡部門で小松敬彦さん（本宮字館町）、一般歌謡部門で吉川トミエさん（東京都）がそれぞれ優勝しました。来場者の皆さんは、伸びやかで力強い歌声に聞き入り、惜しめない拍手を送っていました。



## カラオケ決勝大会の成績

（敬称略）

### 【伊藤久男歌謡部門】

優勝 小松 敬彦（本宮市）  
「イヨマンテの夜」

2位 紺野なつ子（須賀川市）  
「あざみの歌」

3位 宗像洲美夫（郡山市）  
「あざみの歌」

### 【一般歌謡部門】

優勝 吉川トミエ（東京都）  
「都城風ごよみ」

2位 官野 安富（大玉村）  
「高瀬舟」

3位 八木沼三治（埼玉県）  
「きつと帰ると函館へ」

また、コーラス5団体が歌を披露し、南達舞踊協議会は「あざみの歌」で舞踊を披露しました。特別出演の福島テレビ社長の糠沢修一さん、プロ歌手の北川裕二さん、モンデン・モモさん、福本恵美さんのステージや堀川明とヒロ・アイランダース、ファジーネーブルのバンド演奏が行われました。

伊藤久男氏のブロマイドや遺品を集めた企画展が7月8日までにサンライズもとみやで開催され、来場者は懐かしい写真や資料に見入っていました。

伊藤久男生誕100年記念事業実行委員会では今後秋にかけて記念誌を発行する予定です。



## クマにご注意ください!!



今年は、県内でのクマの目撃情報や被害が多く報告されています。

これは狩猟の減少、森林や里山などの環境の変化によってクマが里へ出やすくなり、クマが人間に慣れてしまい、警戒心がなくなってきたためといわれています。

農作物の収穫期にクマとの遭遇を避け、被害を未然に防ぐために、次のことに注意しましょう。

- ▽里を餌場と認識させない
  - ①人家の周りにクマの餌となるような生ゴミなどを放置しない。
  - ②人家の周りに収穫しない果樹などを放置しない。
  - ③ペットフードなどは、フードストッカーや納屋などに保管する。
  - ④人家近くの養蜂箱の管理を強化する。
- ※養蜂箱はクマを誘引します。通学路沿いには設置しないでください。

◆問い合わせ先

農政課（☎内線1508）